

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成19年12月13日(2007.12.13)

【公開番号】特開2005-182760(P2005-182760A)

【公開日】平成17年7月7日(2005.7.7)

【年通号数】公開・登録公報2005-026

【出願番号】特願2004-314724(P2004-314724)

【国際特許分類】

**G 06 F 13/00 (2006.01)**

**G 06 F 3/048 (2006.01)**

**G 06 F 12/00 (2006.01)**

【F I】

G 06 F 13/00 520R

G 06 F 13/00 560A

G 06 F 3/00 652A

G 06 F 12/00 515B

G 06 F 12/00 545M

【手続補正書】

【提出日】平成19年10月29日(2007.10.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ネットワークを介してサーバ装置に接続され、前記サーバ装置に認証されたクライアント装置であって、

画像ファイルを前記サーバ装置にアップロードするための操作を入力するためのアップロード画面を表示する表示手段と、

前記クライアント装置における利用可能容量に関する情報を前記サーバ装置から受信する受信手段と、

前記アップロード画面の所定の領域にドラッグアンドドロップされた画像ファイルのサイズをオペレーティングシステムから取得する取得手段と、

前記所定の領域に画像ファイルがドラッグアンドドロップされた時に、前記利用可能容量と前記画像ファイルのサイズとの差分を計算する計算手段と、

アップロードの指示の入力に応答して、前記所定の領域にドラッグアンドドロップされた画像ファイルを前記サーバ装置にアップロードするアップロード手段と、

を備え、

前記表示手段は、前記計算手段により計算された前記差分の値を前記アップロード画面に動的に表示することを特徴とするクライアント装置。

【請求項2】

前記アップロード画面の前記所定の領域にドラッグアンドドロップされた画像ファイルから縮小画像を生成する生成手段を更に備え、

前記表示手段は、前記生成手段により生成された縮小画像を前記アップロード画面に表示することを特徴とする請求項1に記載のクライアント装置。

【請求項3】

前記アップロード画面の前記所定の領域にドラッグアンドドロップされた複数の画像ファ

イルの中からいざれかの画像ファイルを選択する選択手段を更に備え、

前記計算手段は、前記利用可能容量と前記選択手段により選択された画像ファイルのサイズとの差分を計算し、

前記アップロード手段は、前記選択手段により選択された画像ファイルを前記サーバ装置にアップロードすることを特徴とする請求項1又は2に記載のクライアント装置。

#### 【請求項4】

前記利用可能容量は、最大利用可能容量から前記サーバ装置にアップロードされている画像ファイルのサイズを差し引いた値の容量であることを特徴とする請求項1乃至3のいづれか1項に記載のクライアント装置。

#### 【請求項5】

ネットワークを介してサーバ装置に接続され、前記サーバ装置に認証されたクライアント装置の制御方法であって、

画像ファイルを前記サーバ装置にアップロードするための操作を入力するためのアップロード画面を表示させる表示工程と、

前記クライアント装置における利用可能容量に関する情報を前記サーバ装置から受信する受信工程と、

前記アップロード画面の所定の領域にドラッグアンドドロップされた画像ファイルのサイズをオペレーティングシステムから取得する取得工程と、

前記所定の領域に画像ファイルがドラッグアンドドロップされた時に、前記利用可能容量と前記画像ファイルのサイズとの差分を計算する計算工程と、

アップロードの指示の入力に応答して、前記所定の領域にドラッグアンドドロップされた画像ファイルを前記サーバ装置にアップロードするアップロード工程と、

を有し、

前記表示工程では、前記計算工程で計算された前記差分の値を前記アップロード画面に動的に表示することを特徴とするクライアント装置の制御方法。

#### 【請求項6】

ネットワークを介してサーバ装置に接続され、前記サーバ装置に認証されたコンピュータを、

画像ファイルを前記サーバ装置にアップロードするための操作を入力するためのアップロード画面を表示する表示手段と、

前記クライアント装置における利用可能容量に関する情報を前記サーバ装置から受信する受信手段と、

前記アップロード画面の所定の領域にドラッグアンドドロップされた画像ファイルのサイズをオペレーティングシステムから取得する取得手段と、

前記所定の領域に画像ファイルがドラッグアンドドロップされた時に、前記利用可能容量と前記画像ファイルのサイズとの差分を計算する計算手段と、

アップロードの指示の入力に応答して、前記所定の領域にドラッグアンドドロップされた画像ファイルを前記サーバ装置にアップロードするアップロード手段と、

を備えるクライアント装置として機能させるためのプログラムであって、

前記表示手段は、前記計算手段により計算された前記差分の値を前記アップロード画面に動的に表示する

ことを特徴とするプログラム。

#### 【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】クライアント装置及びその制御方法並びにプログラム

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 2

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【0 0 1 2】

上記した目的を達成するために、例えば本発明の一側面に係るクライアント装置は以下の構成を備える。すなわち、ネットワークを介してサーバ装置に接続され、前記サーバ装置に認証されたクライアント装置であって、画像ファイルを前記サーバ装置にアップロードするための操作を入力するためのアップロード画面を表示する表示手段と、前記クライアント装置における利用可能容量に関する情報を前記サーバ装置から受信する受信手段と、前記アップロード画面の所定の領域にドラッグアンドドロップされた画像ファイルのサイズをオペレーティングシステムから取得する取得手段と、前記所定の領域に画像ファイルがドラッグアンドドロップされた時に、前記利用可能容量と前記画像ファイルのサイズとの差分を計算する計算手段と、アップロードの指示の入力に応答して、前記所定の領域にドラッグアンドドロップされた画像ファイルを前記サーバ装置にアップロードするアップロード手段とを備え、前記表示手段は、前記計算手段により計算された前記差分の値を前記アップロード画面に動的に表示することを特徴とする。